

『医療機器等における先進的研究開発・開発体制強靱化事業
未来医療プロジェクト』
令和3年度終了課題の事後評価結果

開始 年度	終了 年度	研究開発 代表者	研究代表機関	職名	研究開発課題名
令和 元年	令和 3年	園田 康平	九州大学	教授	【マイクロ】眼科硝子体手術普及のための眼内内視鏡保持ロボット開発
評価		コストパフォーマンスの良い術者支援装置であり、全自動としないで半自動で動かし、現場のニーズの意見を聞きながらレベルを上げていくというアプローチが良い。事業化推進企業が高い技術力を有し、また今回の半自動支援機開発で得た成果を、次の自動化開発、事業化に向けられることも強みである。今後眼科分野は成長する領域の一つであるため期待も大きく、総合的に計画通りに進捗、成果が得られたことが評価された。			